



VeriTrans 4G

VeriTrans4G 開発ガイド別冊

ファミペイご利用ガイド

Ver. 1.0.3 版 (2023年09月～)

目次

第 1 章	本ガイドの内容	2
1-1	本ガイドの内容	2
1-2	著作権、および問い合わせ先	2
1-3	改訂履歴	2
第 2 章	ファミペイサービス概要	3
第 3 章	MDK の処理概要	4
3-1	機能一覧(決済要求コマンド)	4
3-2	決済処理シーケンス	5
第 4 章	結果通知受信処理	7
4-1	結果通知受信処理の対象	7
第 5 章	インターフェース詳細	8
5-1	ファミペイ	8
5.1.1	申込	8
5.1.2	消費者ブラウザから店舗側の完了画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ	10
5.1.3	取消	11
5-2	共通	12
5.2.1	検索	12
5-3	結果通知電文	16
5.3.1	結果通知電文の概要	16
5.3.2	ファミペイの結果通知電文	17
第 6 章	その他 補足事項	18
6-1	キャンセルに関する注意事項	18
6.1.1	キャンセルの要求可能期間	18
6-2	検索(Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)	18
第 7 章	導入・テストに関する補足	19
7-1	決済申込時の画面遷移をシミュレートする	19
7-2	決済申込・取消コマンドのエラーをシミュレートする	21

第1章 本ガイドの内容

1-1 本ガイドの内容

本ガイドは、株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが提供する VeriTrans4G のファミペイサービスをインターネット店舗等に導入するための、WEB アプリケーション開発者向けのガイドです。

1-2 著作権、および問い合わせ先

[著作権]

本ドキュメントの著作権は株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが保有しています。

Copyright © 2023 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

[お問い合わせ先]

株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー ベリトランス テクニカルサポート

電子メール: tech-support@veritrans.jp

1-3 改訂履歴

2019/10 : Ver.1.0.0

2020/01 : Ver.1.0.1

第 5 章 インターフェース詳細について「orderId(取引 ID)について」の注意書きを追加

5.1.1 申込の要求電文 : orderId の書式・制限を「半角英数字 100 桁以内」→「半角英数字 27 桁以内」に修正

5.1.1 申込の要求電文 : orderId の項目説明に注意書きを追加

2023/06 : Ver.1.0.2

6.1.1 キャンセルの要求可能期間 : 可能期間の説明を変更

5.2.1 検索の応答電文 : serviceType を追加、階層を修正

2023/09 : Ver.1.0.3

3-2 決済処理シーケンス【ファミペイ: 決済申込時の処理】

申込結果通知(PUSH)の受信を強調する文面に修正

申込結果通知と完了画面要求のリダイレクト結果の順番について追記

5.1.2 消費者ブラウザから店舗側の完了画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ

結果通知取得の重要性を追記

「この改ざんチェックは必須ではありませんが」の「必須ではありませんが」を削除

第2章 ファミペイサービス概要

ファミペイサービスは、加盟店様のサイトで購入された商品の代金を、ファミペイのユーザ ID で決済できるサービスです。

- ファミペイ利用登録を行ったユーザが利用できる、パスワードのみの簡単な支払い方法です。
- 事前にチャージして支払いする方法となります
- チャージ方法は、店舗のレジでチャージする方法や、ファミマTカード(クレジットカード)をアプリに登録してクレジットカードでチャージする方法などがあります。

利用可能なチャージ方法やチャージ手順についてはファミペイサイトの情報やアプリをご参照ください。

決済の画面遷移のイメージを以下に示します。



第3章MDK の処理概要

3-1 機能一覧(決済要求コマンド)

使用可能な決済要求コマンドを下記表に示します。

決済要求種類 /コマンド	概要
申込 (与信+売上) /Authorize	決済の申し込み(オーソリ)と売上を同時に要求します。
キャンセル /Cancel	決済を取消(キャンセル)します。 取消金額は全額のみとなります。

3-2 決済処理シーケンス

【ファミペイ: 決済申込時の処理】

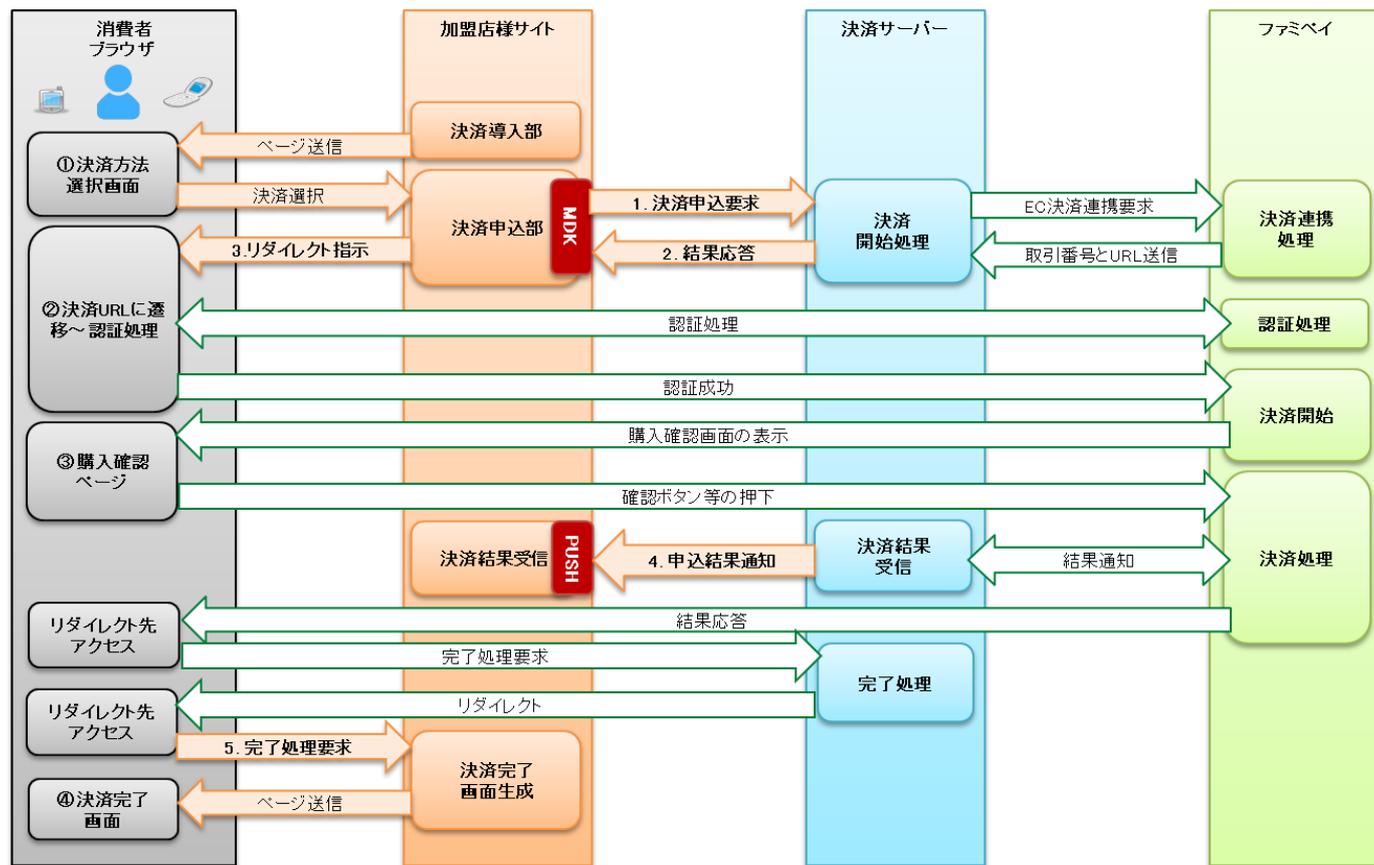


図 3-2-1 MDK 利用時システム処理概要図 (ファミペイ申込)

No.	基本機能	処理説明
1	決済申込要求	EC サイトに渡された決済申込情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	結果応答の受信	決済サーバーから返戻された結果を受信します。結果が成功(決済可能)の場合、「3. リダイレクト指示」を実施します。消費者ブラウザに返すリダイレクト先の URL が決済サーバーより返戻された結果に含まれます。
3	リダイレクト指示	決済サーバーにより返戻されたリダイレクト先の URL (決済 URL) を用いて、消費者ブラウザにファミペイの決済 URL へのリダイレクト指示を送信します。(※1)
4	申込結果通知(PUSH)	この通知は、決済申込により与信が成功した場合のみ通知されます。 MAP (Merchant Administration Portal) の契約情報確認・変更のページより登録申請した結果通知受信 URL に、決済サーバーより POST で通知されますので、決済結果を受け取り、注文データ等に反映します。
5	完了画面要求	消費者ブラウザから結果を受信し、完了画面を送信します。 消費者側の状況により通信断や誤ってブラウザを閉じる、といったケースではこのシーケンスは発生しません。確実に決済結果が取得できるように必ず【4. 申込結果通知(PUSH)】を受信してください。 なお、申込結果通知と完了画面要求のリダイレクト結果が加盟店に届く順番は保証されていません。どちらが先に届いても問題とらないようにご対応ください

※1 HTTP レスポンスヘッダ (Location ヘッダ) にリダイレクト先 URL を設定し、HTTP ステータスコード=302 でリダイレクトするか、JavaScript を利用してリダイレクト先 URL に自動遷移させてください。

【ファミペイ:キャンセル処理】

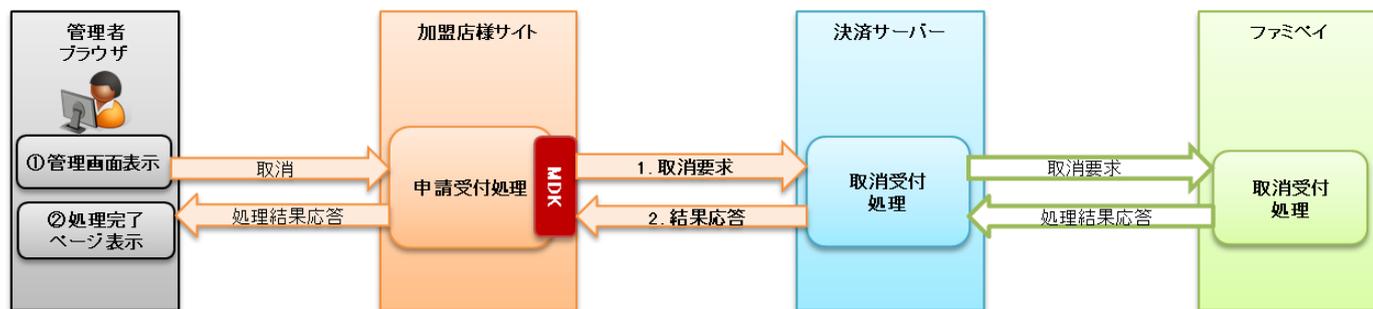


図 3-2-2 MDK 利用時システム処理概要図 (ファミペイキャンセル要求)

No.	基本機能	処理説明
1	取消要求	キャンセルの対象となる取引情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	結果応答	決済サーバーより結果応答を受信します。

第4章 結果通知受信処理

4-1 結果通知受信処理の対象

ファミペイの結果通知受信処理の対象は以下の機能です。

決済サービス名	決済申込 (与信売上)	キャンセル
ファミペイ	○	—

表 1 通知対象一覧

通信電文仕様(共通部)および店舗受信後応答仕様は、『開発ガイド』をご参照ください。

ファミペイ固有の通知電文インターフェースにつきましては、「5.3.2 ファミペイの結果通知電文」をご参照ください。

第5章 インターフェース詳細

ここではファミペイサービスで利用する MDK インターフェース項目を説明します。

■「設定」欄の内容は以下の通りです。

要求電文 … 必須項目:○ 任意項目:△ 設定不可:× その他条件付:※、※n(条件は説明欄、または欄外に記入)

応答電文 … 必ず返戻:○ 処理成功時のみ返戻:△ 返戻なし:× その他条件付:※

■orderId(取引 ID)について

店舗で任意に採番してください。申込処理毎に付ける必要があります。他の取引 ID と重複しないよう採番してください。他決済サービスとも重複できません。

また、テスト取引で使用した取引 ID を、本番取引で再度使用することはできません。

取引 ID には、半角英数字以外に“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)も使用可能です。

※他決済サービスと「書式・制限」が異なりますので、ご注意ください。

■応答電文について

応答電文には、本書に記載されていないフィールド(パラメータ)も存在しますが、通常は、記載されているフィールド以外は加盟店様の方で意識する必要はございません。

5-1 ファミペイ

5.1.1 申込

要求電文 : CvspayAuthorizeRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
orderId	取引 ID	半角英数字 27 桁以内	店舗側で採番した取引 ID を指定 ※決済事業者はこの項目を連携するため、他決済サービスと異なる「書式・制限」になります。	○
serviceOptionType	サービスオプションタイプ	右記参照	利用するサービスオプションタイプを指定 "famipay" :ファミペイ	○
amount	決済金額	半角数字 8 桁以内	決済金額(合計金額)を指定	○
withCapture	売上フラグ	右記参照	"true": 与信同時売上 ※指定が無い場合は、与信同時売上となります。	△
payType	決済種別	半角数字 1 桁	決済種別を指定 "0" :オンライン決済 ※指定が無い場合は、オンライン決済となります。	△
successUrl	決済完了時 URL	URL に使用可能な 半角文字 256 桁以内	決済成功時に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定(クエリパラメータ指定可) ※未指定の場合は、MAP(Merchant Administrator Portal)から登録申請した値を使用。	△
cancelUrl	決済キャンセル時 URL	URL に使用可能な 半角文字 256 桁以内	決済キャンセル時に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定(クエリパラメータ指定可) ※未指定の場合は、MAP(Merchant Administrator Portal)から登録申請した値を使用。	△
errorUrl	決済エラー時 URL	URL に使用可能な 半角文字 256 桁以内	決済エラー時に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定(クエリパラメータ指定可) ※未指定の場合は、MAP(Merchant Administrator Portal)から登録申請した値を使用。	△

要求電文 : CvspayAuthorizeRequestDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
pushUrl	プッシュ URL	URL に使用可能な 半角文字 256 桁以内	「ダミー取引」時の決済申込完了通知を受信する URL を指定(クエリパラメータ指定可) ※未指定の場合は、MAP(Merchant Administrator Portal)から登録申請した値を使用。 ※本パラメータは店舗側システムの開発時にのみ利用されることを想定しており、ダミー取引で指定可能です。	※

応答電文 : CvspayAuthorizeResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success”: 正常終了 “failure”: 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は『結果コード一覧』を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語で表示します。	○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与する ID 1 つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
redirectUrl	リダイレクト URL	文字列	決済事業者が提供する決済 URL。 決済申込を行った場合は、こちらの URL にそのまま遷移させます。	△

5.1.2 消費者ブラウザから店舗側の完了画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ

リダイレクト受信内容: 決済サーバーから消費者ブラウザ経由で店舗へリダイレクト(GET)される内容				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success" : 正常終了 "failure" : 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数 4 桁	処理の結果を詳細に表すコード 詳細は『結果コード一覧』を参照下さい。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 文字以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
txnType	トランザクション タイプ	文字列 右記参照	通知対象となるトランザクションのタイプが設定されます。 "Authorize"	○
cvspayOrderId	決済事業者 取引番号	半角英数字 12 文字以内	決済事業者側で発番された取引番号 ※mstatus=failure の場合は設定されません。	△
vAuthInfo	改ざんチェック 用 ハッシュ値	文字列 右記参照	下記文字列を連結し、SHA-256 によって算出したハッシュ値 ・マーチャント CCID ・パラメータ値の連結文字列 (authParams が示す順序で連結) ・パスワード 尚、パラメータ値を連結する際は、パラメータ名や区切り文字は 含めず、パラメータ値のみを連結しています。連結した文字列を バイナリに変換する際の文字エンコーディングは、UTF-8 を使用 しています。	○
authParams	ハッシュ値算出 パラメータ順序	文字列 右記参照	vAuthInfo のハッシュ値を算出する元とした文字列の、パラメータ の連結順序を示す値 パラメータ名のカンマ区切り文字列を Base64 エンコードしていま す。デコードを行うと文字列が復元されます。 例) "orderId,vResultCode,mstatus" "mstatus,orderId,vResultCode" (順序は固定ではないため、リクエスト受信のたびに動的に処理 する必要があります。)	○

(重要)

- ◇ これらのパラメータはブラウザを経由して連携されるため、画面遷移が正常に行われないケースでは取得することができません。
そのため、決済サーバーから直接送信される「[5-3 結果通知電文](#)」の受信と組み合わせて確実に結果を取得するようにしてください。
- ◇ vAuthInfo および authParams を利用した改ざんチェックについて
決済サーバーから消費者ブラウザを経由して店舗側の結果画面に遷移(リダイレクト)しますが、ここで店舗側システムが受け取ったクエリパラメータが改ざんされていないことを検証するためのパラメータが、vAuthInfo と authParams です。
店舗側システムで算出したハッシュ値が、クエリパラメータより取得した vAuthInfo と一致している場合は、パラメータは改ざんされていない、とみなすことができます。
この改ざんチェックは、悪意を持った第三者によって、不正なリダイレクト電文を受信する可能性がありますので、実装を強く推奨しています。
実装方法の詳細につきましては、弊社より提供しているサンプルプログラムをご参照ください。

5.1.3 取消

要求電文 : CvspayCancelRequestDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	上記「orderId(取引 ID)について」参照	○
serviceOptionType	サービスオプションタイプ	右記参照	利用するサービスオプションタイプを指定 “famipay” :ファミペイ	○

応答電文 : CvspayCancelResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success”: 正常終了 “failure”: 異常終了 “pending”: 保留	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は『結果コード一覧』を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語で表示します。	○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 文字以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
cancelReqDatetime	取消要求日時	半角数字 14 桁	YYYYMMDDhhmmss 形式	△
balance	残高	半角数字 7 桁以内	現在の決済金額を返します。	△
cancelPoint	キャンセルポイント数	半角数字 10 桁以内	キャンセルしたポイント数	△
balancePoint	ポイント残高	半角数字 10 桁以内	ポイント利用キャンセル後の通常ポイント残高	△

5-2 共通

5.2.1 検索

■「設定」欄の内容は以下の通りとなります。

要求電文 … 必須項目:○ 任意項目:△ 設定不可:× その他条件付:※(条件は説明欄に記入)

応答電文 … 必ず返戻:○ 該当取引存在時に返戻:△ 返戻なし:× その他条件付:※

■複数指定は 0～の添字を指定します。

例) `exparam.serviceTypeCd[0]=card&exparam.serviceTypeCd[1]=cvspay`

■ワイルドカードは値の一部と"*"を組み合わせて検索します。"*"のみの指定はできません。

例) `exparam.searchParameters.common.orderId=123*`

■通常の検索の他、マスタ情報取得が可能です。マスタ情報取得時のインターフェースは後記します。

要求電文 : SearchRequestDto						
※ 以下は、共通の検索要求フィールドです。						
検索フィールド名	検索項目名	書式・制限	複数指定	ワイルドカード	説明	設定
requestId	リクエストID	半角英数字記号 128 文字以内			リクエストIDを指定します。指定した場合は、それ以外のパラメータは指定できなくなります。	△
serviceTypeCd	決済サービスタイプ	右記参照	○		検索対象の決済を指定します。未指定の場合は、全決済が検索対象となります。 “cvspay”: cvspay(ファミペイ)	△
newerFlag	最新トランザクションフラグ	右記参照			成功、失敗に関係なく、最新トランザクションのみを検索する場合に使用します。 “true”: 1取引内の最新トランザクションのみ検索 “false”: 全てのトランザクションを検索 ※指定しない場合は“false”になります。	△
containDummyFlag	ダミー決済対象フラグ	右記参照			ダミー取引も検索する場合に使用します。 “true”: ダミー取引も検索する “false”: ダミー取引は検索しない ※指定しない場合は“false”になります。	△
maxCount	検索最大件数	1~1000			取得したい検索結果の最大件数です。未指定の場合、最大値となります。 ※短時間で大量の検索を繰り返すような処理はサーバに負荷が掛かりますのでご遠慮頂きますようお願いいたします。	△
common 共通						
orderId	取引ID	半角英数字 100 桁以内		○	検索したい取引IDを指定します。	△

VeriTrans4G ファミペイ ご利用ガイド

orderStatus	取引決済状態	右記参照	○		以下のいずれかを指定します。 “ initial “: 初期状態 “ end “: 終了 “ end_presentation “: 画面遷移正常終了 “ pending “: 保留 “ validation_error “: 検証エラー “ expired “: 期限切れ “ error “: エラー	△
command	コマンド	右記参照	○		決済で使用するコマンドを指定します。 “ Authorize “: 申込 “ Cancel “: 取消	△
mstatus	ステータスコード	右記参照	○		決済結果として返戻されるステータスコードを指定します。 “ success “: 成功 “ failure “: 失敗 “ pending “: 保留	△
txnDatetime.from	取引日 (From)	文字列 12 桁			取引日時の範囲 (From) を指定します。 YYYYMMDDhhmm 形式	△
txnDatetime.to	取引日 (To)	文字列 12 桁			取引日時の範囲 (To) を指定します。 YYYYMMDDhhmm 形式	△
amount.from	金額 (From)	数字 12 桁以内			決済金額の範囲 (From) を指定します。	△
amount.to	金額 (To)	数字 12 桁以内			決済金額の範囲 (To) を指定します。	△

※ 以下は、ファミペイ固有の検索要求フィールドです。

cvspay ファミペイ						
detailOrderType	詳細オーダー決済状態	右記参照	○		※「detailOrderType」の詳細は「6-2 検索 (Search) に関する補足 (詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)」を参照	△
detailCommandType	詳細コマンドタイプ	右記参照	○		※「detailCommandType」の詳細は「6-2 検索 (Search) に関する補足 (詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)」を参照	△
cvspayType	cvspay 種別	右記参照	○		cvspay の種別を指定する。 ※現在は、“famipay” (ファミペイ) のみ	△
payType	決済種別	右記参照	○		決済種別を指定する。 ※現在は、“0” (オンライン) のみ	△
cvspayOrderId	決済事業者取引番号	文字列 12 桁以内			決済事業者側で発番された取引番号	△

応答電文 : SearchResponseDto

※ 以下は、共通の検索結果フィールドです。

検索フィールド名	検索項目名	書式・制限	説明	設定
result	処理結果	—		○
serviceType	サービスタイプ	右記参照	“search”	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	処理の結果ステータスが格納されます。 “success”: 正常終了 “failure”: 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコードとなります。 詳細は『結果コード一覧』を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 バイト以内	処理結果を日本語で表示します。	△
overMaxCountFlag	最大件数超えフラグ	右記参照	検索対象データが要求電文で指定した検索最大件数より多いかどうかを表します。 “true”: 最大件数以上 “false”: 最大件数未満	△
searchCount	検索結果件数	0~1000	検索結果件数(オーダー件数)が格納されます。	△
orderInfos	オーダー情報リスト		複数のオーダー情報(orderInfo)が格納されます。	△
orderInfo	オーダー情報	—	検索条件に該当した取引の情報が該当件数分繰り返されます。0~1000件(要求電文で指定した検索最大件数まで)となります。	△
index	インデックス	0~999	検索された情報のインデックスが格納されます。	△
serviceTypeCd	決済サービスタイプ	右記参照	決済の種類が格納されます。 “cvspay”: cvspay(ファミペイ)	△
orderId	取引 ID	文字列	取引の取引 ID が格納されます。	△
orderStatus	取引決済状態	右記参照	決済の状態が格納されます。 “initial “: 初期状態 “end “: 終了 “end_presentation “: 画面遷移正常終了 “pending “: 保留 “validation_error “: 検証エラー “expired “: 期限切れ “error “: エラー ※このフィールドは、取引 ID に関連する注文データの状態を完全に表現するものではありません。サービスタイプによっては詳細な状態遷移を別のフィールドに保持している場合がありますので、店舗側システムの用途に合わせて successDetailTxnType や、決済固有の状態フィールドをご参照ください。	△
lastSuccessTxnType	最終成功トランザクションタイプ	文字列	直近の成功したコマンド名が格納されます。	△
successDetailTxnType	詳細トランザクションタイプ	文字列	取引の詳細な状態が格納されます。 検索要求電文の各決済の detailOrderType 参照。	△
properOrderInfo	固有オーダー情報	—	各決済サービスの固有オーダー情報が格納されます。後述の一覧参照。	△
transactionInfos	決済トランザクションリスト	—	複数の決済トランザクション情報(transactionInfo)が格納されます。	△
transactionInfo	決済トランザクショ	—	検索条件に該当した取引の情報が該当件数分繰り返	△

		ン情報		返されます。	
	txnId	トランザクション管理 ID	文字列	決済サーバーが採番する管理 ID となります。	△
	command	コマンド	文字列	実行されたコマンド名が格納されます。 ※MDK で要求したコマンドだけでなく、決済サーバーの内部処理コマンドも含まれます。	△
	mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	処理の結果ステータスが格納されます。 “success”: 正常終了 “failure”: 異常終了 “pending”: 保留	△
	vResultCode	詳細結果コード	文字列 16 桁	処理の結果を詳細に表すコードとなります。 詳細は『結果コード一覧』を参照下さい。	△
	txnDatetime	取引日時	文字列 23 桁	取引日時が格納されます。 YYYY-MM-DD hh:mi:ss.mmm 形式	△
	amount	金額	半角数字 12 桁以内	決済した金額が格納されます。	△
	properTransactionInfo	固有トランザクション情報	—	各決済サービスの固有トランザクション情報が格納されます。後述の一覧参照。	△

★ 以下の情報は、上記「固有オーダー情報」「固有トランザクション情報」内の階層にセットされます。

※ 以下は、ファミペイ固有の検索結果フィールドです。

properOrderInfo		ファミペイ 固有オーダー情報			
	cvspay 種別	cvstype	文字列	決済申込時に指定した cvspay 種別	△
	決済種別	payType	文字列	決済申込時に指定した決済種別	△
	与信同時売上フラグ	withCapture	文字列	決済申込時に指定した与信同時売上フラグ	△
	申込金額	authorizeAmount	半角数字 7 桁以内	決済申込時に指定した金額	△
	残高	balance	半角数字 7 桁以内	残高 (現在の決済金額)	△
	決済申込日時	authorizeDatetime	文字列 14 桁	決済申込日時 YYYYMMDDhhmmss 形式	△
	決済事業者取引番号	cvspayOrderId	文字列 12 桁以内	決済事業者側で発番された取引番号	△
properTransactionInfo		ファミペイ 固有トランザクション情報			
	決済センターエラーコード	cvspayResultCode	文字列	決済センターから返却されたエラーコードが格納されます。	△
	決済事業者取消取引番号	cvspayCancelOrderId	文字列 12 桁以内	決済取消時に決済事業者側で発番された取引番号	△
	詳細コマンドタイプ	detailCommandType	文字列	※「detailCommandType」の詳細は「6-2 検索 (Search)に関する補足 (詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)」を参照	△
	決済センターへの要求日時	cvspayRequestDatetime	文字列 14 文字	決済センターへの要求日時が格納されます。 YYYYMMDDhhmmss 形式	△
	決済センターからの返信日時	cvspayResponseDatetime	文字列 14 文字	決済センターからの返信日時が格納されます。 YYYYMMDDhhmmss 形式	△

5-3 結果通知電文

5.3.1 結果通知電文の概要

実装方法の詳細につきましては、弊社より提供しているサンプルプログラムをご参照ください。

■ 機能概要

決済サーバーから店舗システムへ決済の結果通知を行います。

通知は、HTTP の POST を利用します。

※ プロトコルは HTTP (Port: 80)、HTTPS (Port: 443) に対応しています。

処理の概要については『開発ガイド』をご参照ください。

■ HMAC について

POST にてデータを通知するとき、リクエストヘッダーに HMAC を設定します。

また、HMAC 値は、リクエストボディから算出します。

アルゴリズムは「HmacSHA256」が設定されます。

フィールド名	設定値
content-hmac	h={アルゴリズム名};s={CCID};v={HMAC 値}

表 2 リクエストヘッダーに設定する HMAC フィールド

■ 結果通知受信処理結果について

決済サーバーからの通知に対して店舗側システムが HTTP ステータスコード”200”を返した場合、受信処理が正常に終了したものと判断します。”200”以外のコードを返した場合は、受信失敗と判断し、一定期間、通知を繰り返します。

※ 規定の回数失敗した場合は、通知処理が停止しますのでご注意ください。

5.3.2 ファミペイの結果通知電文

ファミペイにおける結果通知電文の通知タイミングは、ファミペイ側で決済申込みが成立したタイミング（決済サーバーからの要求が成功したタイミング）となります。この時点では、店舗側の完了画面 URL への遷移はまだ行われていません。

消費者が画面遷移の途中で離脱した場合や、通信環境の問題で画面遷移時にタイムアウトが発生した場合には、最終遷移先の完了画面 URL まで到達しない場合がありますので、このような場合にも、決済サーバーからの通知を店舗側システムで受信して頂くことで、決済が成立したことを検知することができます。

No.	通知機能	通知タイミング	注意事項
1	決済申込完了通知 (Authorize) ※ブラウザを介する通信	決済申込が成立(成功)したタイミングで送信されます。	決済申込が失敗した場合は送信されません。

表 3 ファミペイの結果通知機能

以下に、ファミペイの結果通知項目を示します。

項番	フィールド名	項目名	書式・制限	説明
1	numberOfNotify	通知件数	半角数字 4 桁以内	1 度に通知可能な件数は 100 件、101 件以上は次回通知
2	pushTime	送信時刻	半角数字 14 桁	決済サーバーから通知した時刻 yyyyMMddHHmmss 形式
3	pushId	識別 ID	半角数字 8 桁	プッシュ処理を行うたびに採番される ID。 注) 他の決済サービスで使用された ID と重複する場合があります。
通知件数分下記の項番(4~11)を繰り返す。尚、フィールド名の後ろに 4 ケタの連番(0000~0999)を付与する。				
4	orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	取引 ID
	cvspayType	cvspay 種別	※右記の説明を参照	利用する cvspay 種別 ※現在は、“famipay”(ファミペイ)のみ
9	cvspayOrderId	決済事業者取引番号	半角英数字 12 桁以内	決済事業者側で発番された取引番号
5	txnType	トランザクションタイプ	※右記の説明を参照	“Authorize”: 決済申込完了通知
6	txnTime	処理日時	半角数字 14 桁	yyyyMMddHHmmss 形式
7	vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 4 桁	処理結果コードの詳細は、 『結果コード一覧』をご参照ください。
8	mstatus	処理ステータス	半角英数字 8 桁以内	“success”: 正常終了 (failure の場合は通知されません。)
10	dummy	ダミー決済フラグ	半角数字 1 桁	ダミー取引を示す場合は“1”を設定する。

(注意事項)

- ◇ pushId(識別 ID)は、他の決済サービスで使用された Id と重複する場合がありますので、ユニークキーとして処理しないようにしてください。
- ◇ 項目の並び順は、必ずしも表の順序とは一致しません。

第6章 その他 補足事項

6-1 キャンセルに関する注意事項

6.1.1 キャンセルの要求可能期間

ファミペイにおける、キャンセルの要求可能期間を下表に示します。

要求種類	要求可能期間
キャンセル	決済申込成功から 60 日間

表 4 キャンセルの要求可能期間

6-2 検索(Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)

決済サーバーでは、システム内部データとして詳細コマンド(処理要求の種類)と詳細な決済状態(その取引がどのような状態にあるか)を管理しています。

通常の運用では、店舗様システムではこれらの内部情報を利用する必要はありませんが、店舗様システムにおいて取引の状態検索が必要なケースや、障害等のお問い合わせ時の参照情報として、これらの内部データを Search コマンドで公開しています。

下表に Search コマンドにて利用可能な内部データの一覧を示します。

詳細コマンドタイプ		コマンド成功時の詳細オーダー決済状態	
論理名	値	論理名	値
決済認可	PreAuth	決済申込	Init
決済中止	QuitAuth	決済中止	QuitAuth
与信売上	AuthCapture	与信売上	AuthCapture
取消(与信売上)	VoidAuthCapture	取消(与信売上)	VoidAuthCapture

表 5 詳細コマンドタイプと詳細オーダー決済状態

注) 一覧に記載していないコマンドタイプと状態も存在します。

第7章 導入・テストに関する補足

決済サーバーに接続し、テストを実施するための各種手続き・手順の詳細につきましては、『導入テストガイド』を参照してください。

7-1 決済申込時の画面遷移をシミュレートする

弊社では、ファミペイのテストのための疑似環境を提供しています。

Authorize コマンドの結果として返戻されたリダイレクト URL (CvspayAuthorizeResponseDto.redirectUrl) に消費者のブラウザを遷移させると、以下の疑似環境が表示されます。

ファミペイの認証画面のイメージが表示されますので、そのまま「ログイン」ボタンをクリックして次の画面に遷移します。



図 3 疑似環境(ダミーファミペイPC ログイン画面)

ファミペイの注文内容確認画面が表示されます。

赤枠の設定項目にシミュレートしたい内容を設定し、確定ボタンをクリックすることで以降の遷移を確認することができます。

決済内容確認

決済金額 10円
残高 1000円
利用後残高 990円

決済結果(成功/失敗)を下記から選択して下さい。

決済結果選択 成功 失敗 残高不足エラー

サンプル画面

みなみと、コンビニ、
FamilyMart

ファミPay決済

XXEC

決済金額： ¥2,000

残高： ¥10,000

利用後残高： ¥8,000

パスコード

Copyright © FamilyMart Co., Ltd.
All Rights Reserved.

図 4 疑似環境（ダミーファミペイ決済画面）

設定内容と遷移先についての対応表を以下に記載します。

結果選択	リスト選択 (失敗時のエラー内容選択)	遷移先
成功	-	加盟店の決済完了画面に遷移します。
失敗	残高不足エラー	決済時にエラーとなる場合のシミュレートです。 残高不足エラーメッセージが表示され、キャンセルボタンのみ表示されます。 キャンセルボタンをクリックすると、加盟店のキャンセル画面へ遷移します。
	不正パラメータ (AuthorizeNotify)	パラメータエラーにより、決済エラーとなる場合のシミュレートです。 疑似環境のシステムエラー画面に遷移します。

7-2 決済申込・取消コマンドのエラーをシミュレートする

Authorize と Cancel コマンドの要求金額(“amount”)の下一桁の値を調整することで、意図的にエラーを発生させることができます。
 要求金額の下一桁と、返戻される vResultCode の対応表を以下に記載します。

要求金額の 下1桁	Authorize (申込み)	Cancel (取消)
0	4001(成功)	4001(成功)
1	4GD1(エラー)	
2	4ED1(エラー)	
3	4001(成功)	
4		
5		
6		4GD3 (エラー)
7	4ED2 (ペンディング)	
8	4001(成功)	
9		4001(成功)

返戻されるエラーコード(vResultCode)につきましては、今後、予告なしに変更させて頂く場合がございます。